


# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		笹尾川水辺の楽校活動拠点の橋脚壁画制作	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな ささおがわみずべのがっこう 笹尾川水辺の楽校 (遠賀川水系) 笹尾川	* 川の場合	北九州市 福岡県 町 村
参加の内容 (該当に○印)	■子どもの部 (○) ※中学生まで ■環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成 28 年から, 回/1 年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	・ 活動や事業の内容 笹尾川橋脚壁面に落書き防止と環境改善を目的とする壁画制作を行った。笹尾川近くのその場所は高齢者の方のスポーツや憩いの場や子供たちのカヌー体験ができる場所として活用されている場所である。その環境を整えるための手立てとして、中学校美術部で地域の川や自然をテーマに壁画制作を行った。  ・ 成果、課題など 地域の方が日常的に通る道路からも目に付くような色で香月地域の川や自然をテーマにした画題を取り上げて制作した。昨年は伝統的な「投網」を描いた、今年は夏の終わりから秋にかけて夕暮れ時に川の近くの田園風景が赤く染まる様子を描いた。本来、初夏に舞う蛍だが、今回は香月の川の美しさや夕暮れから夜になる時間の幻想的な雰囲気飾るものとして描いた。		
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や 先進性、ユニークな点。意見、 アドバイスが 欲しいと思う 点など	・ 笹尾川壁画制作の取り組みは今年で4年目になる。美術部部員も夏休みになると壁画制作を楽しみにしている。また、去年の先輩たちの作品をお手本に、香月の地域性や川と自然と人が美しく共生する様子について豊かな感性で描こうと切磋琢磨している。 ・ 今年は初秋に壁画を描いた場所で「ナイトリバー」という催しものがあった。牛乳パックで作ったランタンを川の広場に並べ、秋の夜長、イベントが企画された。そのランタンの配置図を美術部で考案させていただき、部員全員でランタン製作にも携わった。地域で活躍させていただくことで、香月地域への愛着が一層高まった。		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな かゆきちゅうがっこう びじゅつぶ 氏 名 香月中学校 美術部	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒807-11 54 福岡県北九州市八幡西区楠北 1-1-2 松尾一四 TEL： 093-617-0767 FAX：同 左 E-mail：kazushi_matsuo1008@yahoo.co.jp	
	所 属	所属名 (団体, 部署名等)： 笹尾川水辺の楽校運営協議会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ (2) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		アザメの瀬体験学習	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな      あざめのせ      *川の場合 合	佐賀県唐津市
		佐賀県唐津市相知町佐里アザメの瀬 ( 松浦川      水系)	
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 (○) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 15 年から, 6 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		アザメの会では、相知小学校と3年生、4年生、5年生と一緒に自然再生事業アザメの瀬で（アザメ体験、アザメで魚とり、田植え前学習、田植え、夏休み環境教室、つつみがえし、稲刈り、収穫祭）などを実施している。 成果として、自然の楽しさや恐ろしさなど自然環境に興味もった。課題として 学校との関連事業であるために、スタッフが仕事の都合などで不足している。 又スタッフの高齢化により今後が問題である。	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		自然再生事業アザメの瀬で体験したことを発表する。 現在の子供は、泥んこになって魚取りや田植えを経験していない。よって今回初めて経験した子供がほとんどである。 初めて経験したことを発表する。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな 氏 名 <sup>えりたかお</sup> 江里孝男	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒	
		TEL :	FAX :
		E-mail :	
	所 属	所属名 (団体, 部署名等) : 相知小学校5年 ホームページ URL :	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 5 ) 回      最近では初めて	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		「ふるさとの みずべで あそぼう！」	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな ウオーターフロントこまなき (松浦川水系)	*川の場合	佐賀県伊万里市 大川町駒鳴
参加の内容 (該当に○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 (○) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全・安心 (○), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 H28年から, 2回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	<p>発表内容</p> <p>・ 佐賀県の森川海人プロジェクトの一環として「佐賀県 KAWARU チャレンジ事業」補助金を活用し、令和元年8月18日(日曜日)に行ったイベント「ふるさとの みずべで あそぼう！」の様子を子供達が寸劇で発表する。</p> 		
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など	<p>発表のアピールポイント</p> <p>・ 平成28年5月に完成しました水辺施設「ウオーターフロントこまなき」は3年が経過した現在、地元住民による草刈りなどにより適切に管理されており、地元住民はもとより、町内外から川遊びやフットパスランニング(道草・寄り道しながらブラブラ歩くこと)などで沢山の方々が訪れており、交流人口が増加している。</p> <p>・ 特に、ここの売りは、水辺体験の内容や年齢によって、上流の流入水門及び下流の排水水門を調整することで水位の調整が可能であり、ゲリラ豪雨でも急な増水の危険が少ない安心・安全な水辺施設です。</p> <p>・ 今回は、夏休みに地元の子供達などが水辺施設で行った、環境学習や生き物調査を舞台で寸劇として発表することで川遊びの楽しさや世界的な環境問題にも目を向けてくれるとともに、地域を誇りに思う気持ちが醸成される。</p> <p>なお、昨年(2022年)の第18回九州「川」のワークショップ大人の部水辺施設「ウオーターフロントこまなき」維持管理と利活用で準グランプリを受賞しました。</p>		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな のなか けん ※ 氏名 野中 賢	
	連絡先 (公開可)非公開) ↑ 該当する方に○印	住所: 〒849-5253 佐賀県伊万里市大川町駒鳴3462番1地 TEL: 090-8917-1977 FAX: E-mail	
	所属	所属名(団体, 部署名等): 駒鳴子供会 会長 ホームページ URL: なし	
	ワークショップ参加	新規 (○) ・ ( ) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		佐賀市立思斉中学校 「佐賀・2019 夏の豪雨被害」調査	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな さがしりつしせいちゅうがっこう 佐賀市立思斉中学校 (嘉瀬川水系)	佐賀県 佐賀市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 (○) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 (○), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 令和元年から 約半年間	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<ul style="list-style-type: none"> <li>安心・安全で持続可能な社会づくりに向け、今夏の豪雨に伴う六角川周辺の武雄市・大町町等の内水氾濫と、嘉瀬川流域に中学校のある久保田町の状況について、本校生徒が授業や総合的な学習の時間で調査を行った。その結果と改善への提言等を行った文化発表会の取組について紹介する。</li> <li>豪雨後の社会のできごとについて、特別支援学級生と行った新聞の切り抜きやインターネットの情報を広用紙にまとめ、壁面掲示した。</li> <li>中学3年生「総合的な学習の時間」を生かし、久保田町内の豪雨被害に関するアンケート調査を行った。その結果をまとめ、文化発表会で報告した。</li> </ul>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<ul style="list-style-type: none"> <li>効果や先進性、ユニークな点 佐賀平野で予想される水害の1つと考えられる「内水氾濫」。その仕組と実際に生じた今回の被害に学び、さらに、郷土・久保田町で起こったできごとをみんなで調査し、「行政・地域・わたし」の視点から持続可能な町づくりに向けた改善・対策課題としてまとめた。</li> <li>意見、アドバイスが欲しいと思う点など 佐賀平野は海拔の低い土地柄で、今回のように氾濫により各家が孤立する可能性があると思います。将来、子どもたちが大人になって新しい町をつくっていくときに、どんな勉強をしておけばよいでしょうか。</li> </ul>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな しもやまだ たかし 氏名 下山田 隆	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 TEL： FAX： E-mail：	
	所属	所属名(団体、部署名等)： 佐賀市立思斉中学校 ホームページ	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		くま川ごみゼロポスターコンクールに応募して	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな 球磨川_____（球磨川水系）	熊本県八代市
参加の内容 （該当に○印）		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部（○）※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全（ ），安全安心（ ），利活用（ ），川づくり（ ），その他（ ）	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成13年から， 回/1年	【事業の場合】 着工 年～竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  （写真なども可）		＊くま川ごみゼロポスターコンクールに応募して 球磨川に対する思いや不法投棄やゴミのポイ捨てなど 河川環境保全に対する思いの発表	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や 先進性、ユニークな点。意見、 アドバイスが欲しいと思う 点など		＊ポスターコンクールに応募を続けて変化した 河川環境保全に対する自身の思い	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな 氏名 次世代のためにがんばる会子どもエコクラブ	
	連絡先 （公開可・非公開） ↑ 該当する方に○印	住所：〒866-0856 熊本県八代市通町6-43 TEL：0965-32-5081 FAX：0965-32-2528 E-mail：kankyo@eco-yukarin.info	
	所属	所属名（団体、部署名等）：次世代のためにがんばる会 ホームページURL：	
	ワークショップ参加	新規（ ） ・ （ 2 ）回	




# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		<b>私は子ども学芸員「高良川大研究！自然と生き物、川の歴史見つけた」</b>	
活動場所の名称 ふりがなを忘れずに！		ふりがな      こうらがわ＊川の場合 <b>高良川(筑後川水系)</b>	福岡県久留米市
参加の内容 (該当に○印)		■子どもの部 (○) ※中学生まで ■環境保全 ( ) ,安全安心 ( ) ,利活用 ( ) ,川づくり ( ) ,その他 (○)	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成16年から, 6~8回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		久留米市内を流れる高良川は、高良山上流を源に筑後川防災施設くるめウスの近くで大河筑後川に合流する全長11,6kmの小さな川です。私は小学1年生から、高良川で活動する「子ども学芸員養成講座」などに参加して今年で4年目になります。今まで毎年、水辺の植物、昆虫、魚など川の自然と生き物を調べてきました。今年は、川のそばに昔からある手染めの染め物屋さんインタビューして、川の歴史や川での暮らしなどについて詳しく知ることができました。これらの調べた結果を大研究としてまとめました。	
			
		↑高良川上流	↑中流
			
		↑下流	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		高良川は、上流以外は町の中を流れる小さな川ですが、水がきれいで自然もいっぱい、生き物もたくさんの種類がいる久留米市内でも貴重な川です。また、昔は上流にたくさんの水車が回っていたり、今でも川の水を利用した染物屋さんが残っていたり、近くの住む人たちの憩いの場になったりして、人々の生活と結びついている川だということがわかりました。この川が私は大好きです。	
			
			
		下流・昆虫調査	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな にしだ みさ 氏名 西田 美咲 (小学4年生)	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所: 〒	
		TEL :	FAX :
		E-mail :	
	所属	所属名(団体,部署名等): 筑後川まるごと博物館運営委員会	
		ホームページ URL :	
	ワークショップ参加	新規(○) 西田美咲個人は初めてです。	

## 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		水と子供の自然塾	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな さがけんかせがわりゆういき 佐賀県嘉瀬川流域 (嘉瀬川 水系)	*川の場合 佐賀県佐賀市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 (○) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 令和元年から, 4 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>川の利活用及び自然学習への取り組み</p> <p>佐賀県の一級河川嘉瀬川流域を中心とし月に一度「水と子供の自然塾」を開催している。佐賀県は、去年と今年の2連続で豪雨に見舞われた。そこで「生き残る」事と「自分の身は自分で守る」「不測の事態に備える」事をテーマに水を通してサバイバル形式で自然授業を行っている。</p> <p>川の利活用を積極的に行う事により、自然に目を向け不測の事態に備えられる。考察力・視野の展開・自立精神の向上を図るとともに、情報収集の力を身につけさせていく。</p> <p>川を中心とした自然活動を行い、子供独自の自助力の向上とリーダーシップがとれる人材育成を目指している。</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<p>実際に目的地に足を運び五感を使って自然活動を行っている。食事作りから自然の物を活用した火起こし、シェルター作り、ロープワーク等が活動の中心となっている。活動において危険でない事案には一切手助けせず、分からない場合は質問内容に制限をしている。活動に於いての一番の目的は「楽しむ」こと。誰よりも楽しむ事を積極的に教えている。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな みやざきまさかず 氏 名 宮崎将和	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 840 -0201 佐賀県佐賀市大和町尼寺 3247 石井樋公園内 TEL：0952-62-1277 FAX：0952-62-1287 E-mail：isiibi@nifty.com	
	所 属	所属名(団体, 部署名等)： NPO 法人嘉瀬川交流軸 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		水辺の活動から見た・気候変動と暮らし	
活動場所の名称 ふりがなを忘れずに！		ふりがな きゅうらぎ *川の場合 巖木川 (松浦川水系)	佐賀県 唐津市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 (○), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 1996-7 から, 数回/1年	【事業の場合】
<b>発表内容</b> ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等 (写真なども可)		<p>◆是までの成果：23年前から延べ8基の水車を復元し、保全・活用に努め、子供たちが遊べる水辺(巖木川)の環境再生(整備)に取組み、9年までに完成した水車公園を拠点として、近隣の幼稚園・小中学校と連携し体験型の学習支援や川の安全教室を開催するなどの活動をしてきた。</p> <p>◆河川にはいくつかの構造物(水道水の取水口や堰)や水路に回る水車の役割をはじめ、水質調査や魚の観察・川流れ体験などを通して、「水と暮らし」について学習をした。</p>	
			
		① 手作り水車を回そう	②水質調査や生物調査
<b>発表のアピールポイント</b> ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<p>◆これまでの活動で見えてきたもの</p> <p>★近年；猛暑つづき。自然災害。温暖化が起因する気候変動による土砂災害が多発</p> <p>★今年も猛暑：この地域の外気温は33度以上の連続</p> <p>★巖木川・この地点の水温27℃ →海の水温30℃以上…になるよ！！</p> <p>◆これって今の気象・雨の降り方に関係していると考え昨年の中一の生徒と過去の洪水災害の記録を図案化して市役所の玄関に設置。 ＜防災・減災について考えよう。＞ ～まずは 自助 共助～</p>	
		 <p>昭和28年(1953)6月 (巖木川の氾濫・軒下まで浸水) 実績浸水深 唐津市立 相知中学校</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな こまつ ひでき ※ 氏名 小松 英樹	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒849-3216 佐賀県 唐津市相知町 町切 TEL：0955-63-2177 (石盛) FAX： 携帯：070-7648-7530 E-mail：suisha@po1.people-i.ne.jp	
	所属	所属名(団体、部署名等) ：河川協力団体・自然と暮らしを考える研究会 学習支援チーム ホームページ URL：http://web.people-i.ne.jp/~suisha/	
	ワークショップ参加	新規(○) ・ (毎)回	



# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		戦う！遠賀太郎	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな <small>おんががわみずべかん</small> 遠賀川水辺館 (遠賀川水系)	*川の場合	直方市 福岡県 町 村
参加の内容 (該当に○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ) , 安全安心 ( ) , 利活用 ( ) , 川づくり (○) , その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成 8年 から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	<p>発足以来、かつて自然豊かであった遠賀川を取り戻し、自慢できるふるさとの川にするため、次世代を担う子供たちが、環境のこと、水のこと、歴史のことを学び、身につけ、さらに誇りをもって遠賀川のことを堂々と語れるように育ててもらいたいと、大きな夢をもって活動してきました。</p>		
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や 先進性、ユニークな点。意見、 アドバイスが欲しいと思う 点など	<p>「川づくりは人づくり」をスローガンに、夢を語り活動を続けてきた私たちの交流会は、今年6月に23年を迎えました。かつて思い描いた夢が一つずつ実現し、遠賀川水辺館や緩傾斜の水辺など、誇れるものがいっぱいになりました。最初に関わった子ども達は大学生や社会人になり、様々な分野で活躍しています。次世代を担う子ども達の成長が、私たちの元気の源になっています。</p>		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな 氏 名 <small>いわくま</small> 岩熊 <small>かつこ</small> 勝子	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒822 - 0013 福岡県直方市溝堀 1-1-1 遠賀川水辺館内 TEL： 0949-22-1810 FAX： 0949-22-1810 E-mail：mbk-bosai@basil.ocn.ne.jp	
	所属	所属名(団体、部署名等)：直方川づくり交流会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 19 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		長崎よか川交流会設立10周年	
活動場所の名称 ふりがなを忘れずに！		ふりがな *川の場合 長崎県内の河川 (水系)	市町村 長崎県
参加の内容 (該当に○印)		<input type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり (○), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成21年から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等		<p>長崎よか川交流会は、平成20年長崎県で初めて開催された「九州川のワークショップ in 長崎・波佐見」で招集された実行委員会の有志によって、平成21年9月に長崎県内の河川で活動する団体16団体と長崎大学、国土交通省長崎河川国道事務所、長崎県河川課の民・学・官で構成されるネットワーク組織として設立されました。</p> <p>設立の目的は、長崎県内で河川に関わる活動団体と大学及び行政の交流による情報交換及び相互扶助、会員のスキルアップのための講習会、研修会の開催等を行うとともに、長崎のよか川を愛し、楽しみ、守り育てることとし、緩やかな連携を目指しています。</p> <p>【10年間の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆川の安全講習（水防災）講習会の開催（ほぼ毎年実施し、10回）</li> <li>◆よか川づくり研修会開催（4回開催）</li> <li>◆2017年11月「九州川のワークショップ in 諫早」開催（2回目）</li> <li>◆設立10周年記念「みんなで語ろう長崎のよか川づくり」開催（11月）</li> </ul> <p>【活動の成果】</p> <p>設立から10年間活動を継続できたことと、講習会、研修会の開催をはじめ九州川のワークショップなどを自前で開催できる組織力、運営力がついたこと。</p> <p>【課題】</p> <p>長崎県内各地の会員で構成されているため、一堂に会する機会が年1回の総会程度で会員の交流が十分に行えなかったことと、各会員団体共通の課題として、構成メンバーの高齢化及び後継者不足が挙げられます。</p>	
<b>発表のアピールポイント</b> 活動の効果や先進性、ユニークな点。 意見、アドバイスが欲しいと思う点		<p>本会は、長崎県の県北、県央、島原、及び長崎の各地域で活動する団体のネットワーク組織で地域連携の活動をしており他県にない形態です。しかし、各団体の日常の活動は、河川清掃による環境保全やホテルの生息環境保全など地道な活動が多くみられます。</p> <p>国土交通省は、河川協力団体制度による民間団体との連携を推進しておりますが、本会のような小規模団体はそのような流れから置き去りにされることが懸念されます。地方では本会のような、わが町のよか川づくりに地道な活動を続けている団体もたくさんあります。九州流域連携会議が有名無実となる中、地域で活動する団体についても九州の川仲間としてご支援いただきたい。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな ひょうどう かおる 氏名 兵働 馨	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 TEL： FAX： E-mail：	
	所属	所属名(団体、部署名等)：長崎よか川交流会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 2 ) 回	


# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		10周年を迎えた、NPO法人 都城大淀川サミットの活動紹介	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな *川の場合 おおよどがわじょうりゅういき 大淀川上流域 (大淀川水系)	宮崎県 都城市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり (○), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成22年から, 6回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		今年10周年を迎えた、NPO法人都城大淀川サミットの活動紹介を行い活動にマンネリ化が見られることから、次の10年にどう取り組むかを参加の皆さんにアドバイス頂ければと考えています。  とにかく、川の好きな面々の活動を今後より活性化して行きたいと思えます。  どうぞ宜しくお願いいたします。	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		私達の団体の最大イベントであります「大淀川こどもサミット」の“いきいき”とした子供達の姿を伝えられたら？と考えています。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな う と としふみ 氏 名 宇都 年文	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒885-0006 宮崎県 都城市 吉尾町 696-3 TEL： 080-6440-9107 FAX： 0986-38-0743 E-mail： t-uto.az@srigroup.co.jp	
	所 属	所属名(団体, 部署名等)： NPO法人 都城 大淀川サミット ホームページ URL： なし	
	ワークショップ参加	新規 (○) ・ ( ) 回	



発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		中島水辺の交流とオアシスの郷づくり事業	
活動場所の名称 ふりがなを忘れずに！		ふりがな きゅうらぎまちなかしま *川の場合 厳木町中島地内 (松浦川水系)厳木川	佐賀県唐津市厳木町
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 ( ) <input type="checkbox"/> 利活用 ( ), <input type="checkbox"/> 川づくり ( ), <input type="checkbox"/> その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成26年から、5回/1年	【事業の場合】 始動期 着工 平成26年～平成28年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		1. 活動や事業内容 松浦川水系厳木川に有する「厳木ダム」直下流域の中島地区において、平成26年度から地域の各種団体及び国交省関係機関と連携・協働により地域資源のブラッシュアップを図り、川と里山を有機的に連動した「水辺の交流とオアシスの郷づくり」事業を推進し、流域内外の交流拠点及び水資源機能の維持増進に併せた生物多様性保全事業等を展開しています。 具体的な事業メニューとして①河川生態系環境調査・学習会②河川と里山の一体的有機的な再生と個性と魅力創出を目指すオンリーワンのオアシスの創造③流域上下流域民の交流「見る・触る・体験」をキーワードに川リンピックフェスタ等による子育て支援と生きる力の醸成④九州 NO1の清流の郷「蛍再生」等環境整備事業等を実施しています。 2. 成果 ・ 地区内の各種団体の協働意識の向上と地域づくりへの関心の高まり ・ 地域に対する自信と誇りに加え、郷土愛の醸成 ・ 地域の認知度の向上、地域ブランドの確立化	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		1. 川と里山（荒廃竹林）の有機的な再生とブラッシュアップ 2. 蛍再生の成功の経緯と環境整備（生物多様性保全事業推進） 3. 子供達の交流「見る・触る・体験する」をキーワードに川リンピックフェスタの展開 4. 河川生態系調査・学習会の開催	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな よし はら まつ み 氏名 吉原松己	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒849-3112 佐賀県唐津市厳木町中島1302番地 TEL：090-4774-9415 FAX： E-mail：	
	所属	所属名：中島水辺の交流とオアシスの郷づくり事業推進委員会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ○ ) ・ ( ) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		緑川流域会議	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな みどりかわ 緑川	*川の場合 ( 緑川水系)	熊本県 市町村 村
参加の内容 (該当に○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり (○), その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成30年から,            回/1年	【事業の場合】 着工    年 ~ 竣工    年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	<p>平成30年に緑川では官民一体となった緑川流域会議が発足しました。流域一斉清掃や緑川フェスタ、サミットに取り組んでいます。今年度は情報共有、情報発信として「緑川新聞」を発行しました。</p> 		
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など	<p>流域サミットの中で情報共有が必要という話になり発行に至りました。どうしても市町単位の視点になりがちですが、新聞の発行により流域視点を発信していきたいと思えます。</p>		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな    たなか    ようすけ 氏名 田中    洋丞	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒861-4114 熊本市南区野田1丁目3番1号 TEL： 080-7959-2706                      FAX： E-mail：	
	所属	所属名(団体、部署名等)： 緑川流域会議 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 (    )    ・    ( 2 ) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		シーボルトの川づくりプロジェクト ～長崎県版さかなの調査表作成～	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな はさみがわ 波佐見川 (川棚川水系)	*川の場合 東彼杵郡 長崎県波佐見町
参加の内容 (該当に○印)		■子どもの部 ( ) ※中学生まで ■環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり (○), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 2年から, 5回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		シーボルトがヨーロッパにもって帰った魚は、波佐見川の魚だった可能性が高いという話に夢とロマンを感じて、200年前の環境を学び、現在の環境を調査して、200年後にその環境を伝える活動を続けています。毎年開催している「シーボルトの川づくり塾」で波佐見川の環境調査～環境診断をして水辺の変化を監視しています。 さかなの生息状況から環境診断をするために福岡県版魚の調査表から長崎県の特性を考慮して修正した長崎県版さかなの調査スコアシートを作成。それを使った環境診断を塾で行いました。長崎県特有の河川状況に応じた診断ができるようになり、県内の各地の河川でも調査シートの活用を広めたいと思います。	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		さかなによる環境調査方法は、川に生息する魚の種類を調査することで、その河川の環境を判断することができる診断方法です。地域や河川の大きさにより生息する魚の違い、県特有の絶滅危惧種など、他の地域と違った特性があるため長崎県独自の調査表が必要となった。そこで、福岡県版を活用し、長崎県の特性を加味し修正をして長崎県版を作成しました。シーボルトが見たであろう200年前の環境を取り戻すための一つの手法となれば幸いです。	
		 	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな たさき たけつぐ 氏名 田崎 武詞	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒859-3701 長崎県東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷 1765 TEL：090-3320-0807 FAX：0956-85-5764 E-mail： <a href="mailto:tkworld.ck@smile.ocn.ne.jp">tkworld.ck@smile.ocn.ne.jp</a>	
	所属	所属名(団体, 部署名等)：波佐見・緑と水を考える会 ホームページURL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 15 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		「県境・山国川流域」の防災減災の地域づくり	
活動場所の名称 ふりがなを忘れずに！		ふりがな けんきょうやまくにがわりゆういき 県境・山国川流域 (山国川水系)	*川の場合 大分・福岡県 中津市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 <input checked="" type="checkbox"/> , 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 25 年から, 15 回/1 年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>山国川防災学習の取り組み 防災減災の取り組みをリアルな実践的な取り組みを通じて、災害時に「助かるだけの防災から生き続ける防災減災をテーマに活動しております。被災地支援を通じて、防災学習の重要性と訓練の実践的な取り組みは一過性の行事で終わることなく連続性で平常時の中に、非常時の対応能力の向上を目指した活動を続けている。</p> <p>特に、高齢者や障がい者など災害時要支援者と言われる方々の防災減災の取り組みは昨今の自然災害の多発に対応できる底力をつける地域づくりと人材育成を目指すものです。</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<p>多分、水防災減災の取り組みは、異質かもしれませんが今こそ災害の取り組みをリアルな形で提言する形での発表です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に何のために、防災訓練をするのか？</li> <li>・ 訓練で何を成果にするのか？</li> </ul> <p>災害現場で経験したことを訓練手法の開発しブラインド方式の訓練の提言をするものです。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな きのしたかつや 氏 名 木ノ下勝矢	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒871 -0011 大分県中津市大字下池永 89 番地 6 TEL： 09071683153 FAX： 0979233104 E-mail： kinosita_katuya@ret. bbiq. jp	
	所属	所属名(団体、部署名等)： NPO レスキューサポート九州 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 3 ) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		森山研究室プロジェクト紹介	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな _____ (水系)	*川の場合	福岡県 市町村
参加の内容 (該当に○印)	<input type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input type="checkbox"/> 環境保全 ( ) , 安全安心 (○) , 利活用 ( ) , 川づくり ( ) , その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成 年 から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	<p>近年、豪雨や台風による河川の氾濫が大きく取沙汰されています。しかし、治水工事等を行ってもなお被害を完全に防ぐことは難しい。そこで森山研究室では防災に対して普段から意識してもらうため、様々な活動をしています。</p> <p>例えばハザードマップの作成方法を学んで実際に作ってみたり段ボールでジオラマを作ったり・・・</p> <p>多くの方に防災、減災について楽しく理解してもらえるように発信していけたらと思います。</p>		
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など	<p>森山研究室では災害の被害を軽減するためにはどうすればいいか、といった観点から市民の防災意識を高めるため様々な活動を行っています。</p> <p>特に専門家だけでなく一般の方にも理解しやすいような手法で発信することを重視しています。</p>		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな つかもとただゆき 氏名 塚本理晋	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒	
		TEL：	FAX：
		E-mail：	
	所属	所属名(団体, 部署名等)： 福岡工業大学森山研究室 ホームページ URL：	
ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 2 ) 回		

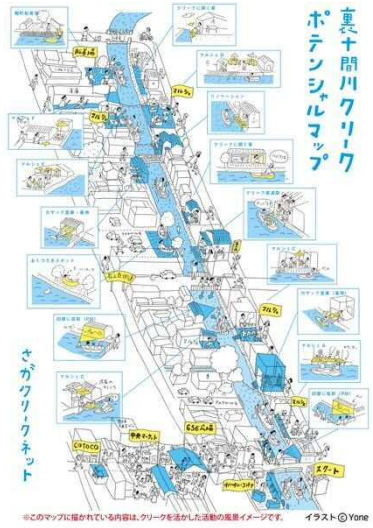


発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		まちなか防災 2019in 熊本市城東校区	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな しらかわ 白川 (白川水系)	*川の場合 熊本市 熊本市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 (○), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 令和 元年から, 1回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>地球規模の気候変動の影響と考えられる水災害が我が国のいたるところで毎年のように多発し、今後もその危険性が低下する可能性は低いと考えざるをえません。水害リスクを低減化するハード系の対応努力は続けられるべきであると考えますが、流域住民の命を守るためのソフト系の対応である流域住民自身の自助力と地域コミュニティの共助力を一層高めることが喫緊の課題となっております。</p> <p>本活動は、熊本市内の中心市街部を貫流する白川のすぐ近くの下通り商店街アーケードで、地元商店街・城東校区自治協議会・自主防災クラブと協力し、市中心街を訪れる多くの方々に「自助力」、「共助力」を高めることが不可欠であること、そのための具体的な方策としての確かな情報収集、避難方法と避難時期の自らの判断、避難時の危険の予測と回避方法、ライフジャケット等の装備などをわかりやすく展示、説明しました。</p> <p>今後も「自助力」高めるための意識（認識）・知識・能力（装備含む）の必要性を広く広報するため、次年度以降毎年開催することを確認した。</p>	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<p>これまで国県市などの行政機関が主導的に行ってきた水災害に対する流域住民への啓発活動を水災害がかつて発生したことがあり、今後も発生する恐れのある流域市街中心部で地元の商店街関係者、自治協議会、自主防災クラブと、国県市などの行政関係者とを流域の河川協力団体である当 NPO 法人が仲立ちして連携し、協働することで熊本の中心市街地への一般来訪者に対して自分自身と家族の命を守る「自助力」、地域コミュニティの「共助力」を高めることの必要性をアピールした。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな かねこ よしお 氏名 金子 好雄	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒860 - 0854 熊本市中央区東子飼町 8-55 (白川わくわくランド内) TEL : 096-346-5454 FAX : 096-346-5411 E-mail : wakuwaku@wakuwaku-land. go. jp	
	所属	所属名 (団体, 部署名等) : NPO 法人白川流域リバーネットワーク ホームページ URL :	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 6 ) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		さがクリークネットの活動	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな *川の場合 じゅっけんぼりがわ・うらじゅっけんがわ・まつばらがわ 十間堀川・裏十間川・松原川（嘉瀬川水系）	佐賀県 佐賀市	
参加の内容 (該当に○印)	■子どもの部（ ）※中学生まで ■環境保全（○），安全安心（ ），利活用（○），川づくり（ ），その他（ ）		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成27年から， 5回以上/1年	【事業の場合】 着工 年～竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	活動（2015年～現在） ・ 船着場製作・クリーク調査・和舟カヤック体験 クリークマルシェ・水辺シンポジウム・河川清掃		
発表の アピール ポイント	干拓地の上に築かれた佐賀市の中心市街地には、「クリーク」と呼ばれる地域特有の水路網が張り巡らされています。佐賀地域会が加盟・協力している団体（さがクリークネット）では、産官学民が協力し合いながら、歴史ある水路文化の継承に加え、まちの水路が持つ魅力を引き出すことで豊かな街なか環境を実現させるための提案や、イベントなどを定期的実施し、この土地ならではのまちづくりを実践しています。		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな さがクリークネット かいちょう かわさき やすひろ 氏名 さがクリークネット 会長 川崎 康広	
	連絡先 (○公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 840 - 0826 佐賀県佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商ビル7F 佐賀市市民活動プラザ内 TEL： 0952-20-1145 FAX：0952-20-1146 E-mail：yasu@kawasaki-lab.jp	
	所属	所属名（団体、部署名等）： ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規（○） ・ （ ）回	



# 発表応募申込書


発表する活動や事業の名称・テーマ		河川敷のイベント活用から街の文化を作るプロジェクト	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな せんだいがわ *川の場合 川内川 (川内川水系)	薩摩川内市 鹿児島県 町村
参加の内容 (該当に○印)		■子どもの部 ( ) ※中学生まで ■環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成27年から, 2回程度/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		川内川河川敷を地域の人々が日常的に活用する場としてのリブランディングを目指してライフスタイルに寄り添ったテーマでのマルシェ開催(リバーフロントマルシェ)や、トークイベント(ペチャクチャナイト)の開催を行なっている。   左) 2018年度のリバーフロントマルシェの様子 50店舗の出店と2000名の来場を達成 《第5回リバーフロントマルシェPV公開中》 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=RIVunTwWVmM&amp;t=11s">https://www.youtube.com/watch?v=RIVunTwWVmM&amp;t=11s</a> 右) ペチャクチャナイト in 薩摩川内の様子 40名弱の集客	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		・ 川内川河川敷を通じて価値観の創造を行いたいと考えている。(具体的には公園などの芝生で寝転がることやのんびり過ごすといった価値観。理想は京都の鴨川のような環境) ・ イベント出店者に対しプラスチック容器の使用を禁止している。 ・ 出店者・来場者・運営協力者・主催者の関係を念頭に活動しているため、一切の補助や助成金を取得していない。 ・ 運営メンバーは多種多様な職種(介護・工場勤務・不動産業・河川事務所・市役所)、それぞれの職種の特性を活かすこともあるが、何よりも内面的な個性を尊重しチームとしての可能性を広げている。 ・ 「価値観の創造」についての手法の可能性をアドバイスいただきたい。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな たお ゆうすけ 氏名 田尾 友輔	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒	TEL： FAX：
	所属	所属名：川る交(か)わる変わるカカカ(任意団体) ホームページ URL： <a href="https://www.facebook.com/RiverfrontMarche/">https://www.facebook.com/RiverfrontMarche/</a>	
	ワークショップ参加	新規(○) ・ ( )回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		延岡市古城地区の水辺・憩いと賑わい創出	
活動場所の名称 ふりがなを忘れずに！		ふりがな *川の場合 おおせがわつねとみこどものみずべ 大瀬川恒富こどもの水辺 (五ヶ瀬川水系)	宮崎県延岡市
参加の内容 (該当に○印)		■子どもの部 ( ) ※中学生まで ■環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成28年12月からワークショップ、生物調査、植樹等	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		【概要】 五ヶ瀬川は宮崎県北部に位置しており、上から五ヶ瀬町、高千穂町、日之影町、そして最下流の延岡市を流れている川です。延岡市には、大瀬川、祝子川、北川などの川が幾重にも流れており「水郷のべおか」と呼ばれています。 一方、昔から多くの水害にも見舞われています。それゆえ「壘堤」と呼ばれる日本で3河川にしかない歴史的な治水施設があり、多くの水神様も堤防上に祀られています。また、6年連続で水質ランキングでは全国トップクラスです。毎年秋になると、300年の歴史をもつ「鮎やな」が架かり、五ヶ瀬川と延岡市の風物詩となっています。 活動場所である「大瀬川恒富地区」は、鮎やな食事処(かわまち交流館)の対岸に位置し、洪水対策のための掘削工事が平成27年に完了し、地域住民や関係団体と水辺の利活用について検討・実践を進めてきました。 【活動の内容】 地域住民、学校(小中高)、団体等へのニーズ調査を行い、関係者とのワークショップを実施しました。その後ワークショップを5回、近隣住民との検討会を2回行い、せせらぎ水路の設置を決定しました。活動をより活性化するために地域住民、教育機関、PTA、地区社会福祉協議会、青少年育成連絡協議会等を加えた「恒富こどもの水辺協議会」を設立し、アンケートでニーズの高かった、子ども達が水に親しむ活動やイベント(地域の見所や河川敷のウォーキングやボート体験)等を実施してきました。 洪水が起こると、広場や水路に土砂が堆積するため、同じ形状を保つことが難しいのですが、川の力を感じ取れる点では、水防災学習のフィールドとしての活用もできる場所です。今後も地域住民を主体とした関係機関が一体となって「こどもの水辺」づくりに取り組んでいきます。	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		昔はこの場所は河川プールだったという話から、今年は河川プールを1週間開放しました。(雨天のため5日間実施)新聞記事が掲載され、地元の住民の皆様の口コミもあり、週末には沢山の親子が、生き物の観察や川遊びを楽しみました。今回、市内全小学校へチラシを配布したことで、この場所の利用者数も増え、認知度も上がってきています。小学生との水質・水生生物調査も引き続き行っており、学習の場としての活用も継続していきます。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな つねとみ みずべきょうぎかい 氏名 恒富こどもの水辺協議会	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒882-0023 宮崎県延岡市牧町資料館「リバーパル五ヶ瀬川」内 TEL：0982-42-3005 TEL：0982-42-3005 E-mail：info@gokasegawa.net	
	所属	所属名(団体、部署名等)：恒富こどもの水辺協議会 ホームページURL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 2 ) 回	



発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		300万本のコスモスまつりについて	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな ひがた 干潟のレインボーパーク (本明川水系本明川)	*川の場合  長崎県諫早市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成15年から, 1回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		諫早湾干拓事業により出現した広大な諫早湾干陸地を「干潟のレインボーパーク」と名付け、地域住民のふれあいの場、観光地ならびに農地など、地域の産業振興の資源として利活用を図るためコスモス等の植栽を行い、開花時期に合わせて「300万本のコスモスまつり」を開催している。  	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		・ 休憩スペース・バリアフリートイレ・バリアフリー展望台等について  ・ いさはや水辺のクロスカントリーコースについて	
<b>応募者・団体</b>	応募者名	※ ふりがな いなだ みつお 氏名 稲田 光男	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 TEL : _____ FAX : _____ E-mail : _____	
	所属	所属名(団体, 部署名等)： 特定非営利活動法人 拓生会 ホームページ URL : _____	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ (3) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		完成した「ななせダム」を基盤にみんなで地域に賑わいを	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな ななせがわ 七瀬川 (大分川 水系)	*川の場合 大分 市 大分県 町 村
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 23 年から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		毎月の定例会開催、毎月の河川清掃、水質検査、七瀬川原の石を使って石ころアート教室開催、ちいっちゃん花火大会、夏休み川遊び、お楽しみ会などで川と子供達の距離を近づけるイベントの開催など、またダム周辺の整備をできることから進めたい。 川遊びに関しては天候に左右されるため実施時期の検討を慎重にしなければならない点が課題になった。	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		「ななせ交流会」の活動が地域において存在が認められたことが大きな効果を発揮していると思う。 「河川協力団体」に認定されて会員一同活動を益々充実した活動にする為、協議を深めている。 ダム完成に伴い「ダムや地域のガイド」が出来るように、今あたらしい研修をしている。 「河川協力団体」としての活動をどのように進めているかを先進地にお尋ねしたい。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな やの たみこ 氏名 矢野 多美子	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒870 - 1203 大分県大分市大字野津原760 TEL：090-1872-3008 FAX： E-mail：tamixuxu@yahoo.co.jp	
	所属	所属名(団体、部署名等)： ななせ交流会 (代表) ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 6 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		本明川交流会	
活動場所の名称 ふりがなを忘れずに！		ふりがな ほんみょうがわ・ほんぞうがわ・ふくだがわ 本明川・半造川・福田川 (本明川水系)	*川の場合 長崎県諫早市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ), 安全安心 ( ), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成23年から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)			
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本明川交流会の集い</li> <li>・ さくらつつみをきれいにせんば</li> <li>・ 水辺で乾杯 in 本明川</li> <li>・ ボート日本代表合宿見学会 in 本明川</li> </ul> <p>平成23年1月に設立し現在32団体が加入している。加入団体には民間企業・自治体・市民団体等の多種多様な団体があり、年会費や会への出席義務等も無く、参加出来る人が参加出来る時だけ活動する、ゆるい結束の団体。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな すずき ゆうじ 氏名 鈴木 勇次	
	連絡先 (公開可) 非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒854 -0011 長崎県諫早市八天町20-15 TEL：0957-22-1356 FAX：0957-22-1357 E-mail：	
	所属	所属名(団体, 部署名等)： 本明川交流会 (事務局：国土交通省諫早出張所) ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 (○) ・ ( ) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		えがおキラキラ大淀川！！	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな おおよどがわ *川の場合 大淀川 (大淀川 水系)	宮崎県
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 16 年から, 60 回/1 年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		①綾川流れとヤマメつかみ  	②うなぎつかみ 
		③タコノアシ保全活動  	④大淀川クリーンアップ   
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		流域内の河川住民団体および国・県と協働しながら、いろいろな活動を行っています。 設立当初から実施しているごみ拾いについては、平成 28 年度に行政関係や企業・学生ボランティアで構成する大淀川クリーンアップ実行委員会を立上げ、行事名称を「大淀川クリーンアップ」として、大淀川河口から約 8.5 kmの平和台大橋まで活動範囲を広めて、大淀川河川敷のごみ拾いを行っています。今年度は過去最高 1,000 名以上の申し込みがありました。また、『海と日本 PROJECT 推進パートナー』に登録してマイクロチップごみの海への流出阻止にも取り組んでいます。 より一層、川の素晴らしさ・大切さ・楽しさに気づき、自然豊かで清らかな大淀川を次世代に引き継ぐ活動に取り組んでいきます。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな はやせ めいこ 氏名 早瀬 盟子	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒880 - 0904 宮崎市中村東 2 丁目 8-30 パンプキンアパート 202 号 TEL：0985-78-2655 FAX：0985-48-8233 E-mail：info@oyodo-river.org	
	所属	所属名(団体、部署名等)：NPO 法人大淀川流域ネットワーク ホームページ URL：http://www.oyodo-river.org/	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 18 ) 回	



発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		松浦川の活動について	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな うおーたーふるんと ウオーターフロントこまなき(松浦川水系)	*川の場合 まつうらがわすいけい	伊万里市 町 村 佐賀県
参加の内容 (該当に○印)	■子どもの部 ( ) ※中学生まで ■環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成28年から, 1回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	ウオーターフロントこまなきは、松浦川の旧河道を利用した水辺施設です。上下流の水門で水量を調節できるため、子どもたちなども安心・安全に水遊びができます。 今年度は、2019年8月18日に子どもたちを対象に自然環境学習「ふるさとのみずべであそぼう!!」を、弊社の地域貢献活動として行いましたので、発表を致します。 一日の流れとしては、まずオリエンテーションで川の生物や川の危険性を説明し、その後川の生きもの探しをし、最後にカヌーをしました。 今回の自然環境学習は川に慣れ親しんでもらい、生きものは人間を含めて全て影響し合っているということを知ってもらうことが目的でした。実際に川に入って、子どもたちが自分で捕まえた生きものを見せて説明したら、とても興味深く話を聞いてくれました。 この自然環境学習で今後も子どもたちに自然に親しむきっかけを作ることが出来たら幸いです。		
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など	今回のイベントでは、最初は川の流れにおっかなびっくりしていた子どもたちも、徐々に慣れていき、川を楽しむことが出来ていたように見られました。大きな怪我もなく、保護者の方も子どもさんとともに楽しめていたようで、また来年もあるなら参加したいとおっしゃっていました。 改善点としては、子どもさんが30人近く参加しておりましたので、一人一人に目を配ることが難しかったです。事故はありませんでしたが、事前に川のどの辺で監視すべきか話し合いをすべきであったと思いました。		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな かみあか なつみ 氏名 上赤 菜都美	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 849-0303 佐賀県小城市牛津町牛津 152-4 TEL：0952-37-9300 FAX：0952-37-9301 E-mail：asahi-tc@asahi-tc.jp	
	所属	所属名(団体、部署名等)：朝日テクノ株式会社 ホームページ URL：http://www.asahi-tc.jp/main/1.html	
	ワークショップ参加	新規 ( ○ ) ・ ( ) 回	

# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		月に1度の清掃活動！！ ～春の小川まつり～	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな <small>おんががわみずべかん</small> 遠賀川水辺館 (遠賀川水系)	*川の場合 福岡県 直方市 町 村
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 年 から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>平成8年より毎月最終日曜日には遠賀川河川敷のゴミ拾いを実施しています。</p> <p>市民にも広く呼びかけて毎回30~40名の参加者があります。</p> <p>毎回河川のゴミ問題や、川と親しむ活動について話題を取り上げ、議論している所です。</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や 先進性、ユニークな点。意見、 アドバイスが 欲しいと思う 点など		<p>普段でも河川敷にはゴミが散乱していますが、特に洪水時期は大量のゴミの足跡が見られます。</p> <p>下流にゴミを流さないように、雨が降っても、雪が降っても、多少の嵐でも最終日曜日に、沢山の市民の参加で清掃活動を行っています。</p> <p>河川敷のゴミ拾いも短い時間でワイワイ！楽しく行って継続しています。</p> <p>年に4回の水質・生き物調査に参加したり、海外から来られた生活排水対策や下水道、産業廃棄物処理水質汚濁処理等に関わる仕事をされている方々に活動を紹介したりしています。</p> <p>又講師をお招きして環境についての講座に参加しています。</p> <p>地道な清掃活動の大切さを理解していただけるようになり、参加者が増えました。一人ひとりが、ゴミを出さない工夫をしてゴミを減らすことを実行していくことが大切だという事を実感しました。今後も継続していきます。</p>	
応募者・ 団体	応募者名	※ ふりがな 氏名 <small>いのうえかよ</small> 井上加代	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒822 - 0013 福岡県直方市溝堀 1-1-1 遠賀川水辺館内 TEL： 0949-22-1810 FAX： 0949-22-1810 E-mail：mbk-bosai@basil.ocn.ne.jp	
	所属	所属名(団体, 部署名等)：河川・環境ボランティア ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 8 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		球磨川「八の字堰」	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな 球磨川（ 球磨川 水系）	*川の場合 熊本県八代市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部（ ）※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全（○），安全安心（ ），利活用（ ），川づくり（ ），その他（ ）	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成13年から， 回/1年	【事業の場合】 着工26年～竣工31年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		* 球磨川を代表する八の字堰の復元が完成したことを皆様に周知するとともに、魅力を発信する。	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		* 八の字堰の歴史をわかりやすく伝える * 地域の宝である八の字堰の効果を広く周知	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな 氏 名 次世代のためにがんばる会	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒866-0856 熊本県八代市通町6-43 TEL：0965-32-5081 FAX：0965-32-2528 E-mail： <a href="mailto:kankyo@eco-yukarin.info">kankyo@eco-yukarin.info</a>	
	所属	所属名（団体、部署名等）：次世代のためにがんばる会 ホームページ URL： <a href="http://www.ganbarokai.jp/">http://www.ganbarokai.jp/</a>	
	ワークショップ参加	新規（ ） ・ （ ）回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		芦屋。若松海岸クリーンキャンペーン	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな おんががわ 遠賀川 (水系)	*川の場合 福岡県芦屋市 町村
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 14 年から, 1回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>遠賀川は流域面積 1,026 km<sup>2</sup>、流路延長 61 km、流域の人口約 62 万人、22 市町村の人々が日々遠賀川の恩恵を受けて生活しています。</p> <p>遠賀川流域住民の会は、流域で活動する河川愛護団体 29 団体と個人で構成され、上流から下流までの流域連携による“森-川-海”を通じた環境保全、人との交流を目指しています。この目標の一環として以下の海岸清掃活動を続けています。</p> <p>遠賀川下流の芦屋海岸では、大雨の度に、大量のゴミが流れ着き、地域の皆さんに迷惑をかけています。このことを知ってほしいと願って、平成 14 年「芦屋海岸・若松海岸クリーンキャンペーン」を始めました。</p> <p>第 18 回目の今年は、9 月 8 日（日）に開催、好天に恵まれ、遠賀川流域の住民や企業・行政の皆さんなど 483 名の参加をいただきました。</p> <p>今回は参加した遠賀高等学校・嘉穂東高等学校・中間高等学校の皆さんと回収したゴミの分別調査を行いました。分別方法は海洋漂着ゴミ調査方法に従って、プラスチックや紙、布、金属、木材等 8 種類に大別した後に各種類をさらに細別しました。参加した高校生は、炎天の元、最後まで頑張って調査をしました。</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や 先進性、ユニークな点。意見、 アドバイスが 欲しいと思う 点など		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種類別にみるとプラスチック類が最も多く、これを細分別して数量を計測するため根気のいる作業でした。</li> <li>・ 調査地点が河口に近いので、川からの流入と考えられるアシなどの枝が多くみられました。</li> <li>・ 地理的に朝鮮半島等からの漂着ゴミの存在が予測されましたが、全く回収されませんでした。</li> <li>・ 調査地点は漁港であるため、発砲スチロールなども多くみられました。</li> <li>・ 同時にマイクロプラスチックの調査を行いました。プラスチック以外のゴミが混在しており、測定方法にもう少し工夫が必要と感じました。</li> </ul>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな はらぐち きみこ 氏名 原口公子	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 807 -0874 北九州市八幡西区大浦 2-11-20 TEL： 09071534574 FAX： E-mail： harayu324@gmail.com	
	所属	所属名(団体、部署名等)： NPO 法人 遠賀川流域住民の会 ホームページ URL： ongakawa.jp	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 3 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		大人が子供に戻るとき	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな くにとみちよう ほんじょうがわ ふかとしがわ 国富町 本庄川・深年川 (大淀川水系)	*川の場合 宮崎県 国富町
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成19年から, 50回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>子供・大人を対象にした川遊び・学習・絵語り屋(えがたりや)として、経験豊富な大人の話聞き、それを絵にして渡す作業。それはその人の遺言にもなる(宮崎県内でこれまで10万人に対して行なってきた)</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<p>宮崎県内を中心にこれまで様々な機会を通して、多くの人に河川、環境、防災などの話を伝えてきた1枚の絵語り屋(えがたりや)“鬼玄丹”(おにげんたん)の講演</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな おおにし まさくに 氏名 大西 正國	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所: 〒880-1101 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 1333 TEL: 090-9585-7570 FAX:	
	所属	所属名(団体, 部署名等): 生き生き河童の会(いきいきかっぱのかい) ホームページ URL:	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 5 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		肝属川水系河川環境学習	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな あいらかわしりゅう 始良川 (肝付川 水系)	*川の場合 鹿児島県鹿屋市 吾平町
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 令和1年8月から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>私は平成15年から始良川河川愛護会の会員となり、年間の活動を率先して参加させて頂いています。</p> <p>始良川河川愛護会は、昭和56年に同行会として始まり昭和60年に始良川河川愛護会と名称を改め39年続くボランティア団体です。</p> <p>現在、愛護会は150名の会員で構成され、活動資金のほとんどが会員の会費で行っています。</p> <p>主な活動は、鮎の放流(39年)、クリーン作戦(32年)、小学生に図画ポスター・作文の募集(始良川に関して)・大根花の除草作業・水質調査の手伝い等を行っています。</p> <p>今回、子供達と水生生物調査の体験学習を実施しました。</p> <p>後日、子供達に簡単な感想文をお願いしたところ、水生生物で水のきれいさがわかったことや、始良川がきれいな川だったと知った事・次の機会があったら、お母さんと一緒に参加したいと、これからの事が書いてありました。始良川河川愛護会が目的とする児童たちの自然環境への興味、意識や認識の向上に繋がる良い体験学習でした。</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<p>始良川河川愛護会のオジサン軍団のパワーと、故郷の川を後世に遺すことを目的として、川に対する情熱を忘れず頑張っている事。</p> <p>今回の体験学習で子供達が感じた事・知った事 (川の生物で川のきれいさがわかった事や、自分たちが住んでいる始良川はきれいだと知ったので、これからも川を汚さないようにしようと思った等、色々ありました。)</p> <p>始良川河川愛護会の目的である豊かで美しい川を後世へ、子供達が良い体験をしてくれたこと。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな なかの かずゆき 氏名 中野 和幸	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒893 - 1103 鹿児島県鹿屋市吾平町麓 3384-1 TEL : 0994-58-6020 FAX : 0994-58-6649 E-mail : aira-river@outlook.jp	
	所属	所属名(団体、部署名等) : 始良川河川愛護会 ホームページ URL :	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 4 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		水流川クリーンアップ大作戦	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな つ る が わ <b>水流川</b> (大淀川水系)	*川の場合 宮崎県 宮崎市	
参加の内容 (該当に○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成23年から, 約17回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容 ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	<b>活動や事業の内容</b> 1 川に親しむ行事 「いかだを作って遊ぼう」「川の中で魚のつかみ取り」 「水鉄砲を作って遊ぼう」「水門を見学しよう」等 2 川のクリーン活動 3 小学5年生の環境学習サポート 4 「水流川の生き物マップ」の活用  <b>成果や課題</b> ○川遊びや魚に触れる経験がない子どもが多く、毎回とても好評 ○川を愛する心を培うことができつつある。 ○親子で川のごみに関心を持つようになってきた。 ●活動者の高齢化に伴い人材が不足している。 ●川のごみはなかなか減らない。		
発表の アピール ポイント ・ 活動の効果や 先進性、ユニークな点。意見、 アドバイスが 欲しいなどと思う 点など	テーマ「川を知り、川で遊び、川をきれいに」  (1) 川のごみがいかに多く川を汚しているか、ごみの種類と重さを量り、地域住民にチラシ等で広報をしている。 (2) 川でのごみ拾いの体験と川遊びをとおして、川を汚さない、川の動植物を大切に作る心を育てている。 (3) いかだ作りや魚のつかみ取りなどの行事は親子で楽しめて貴重な体験になっている。 ○H30.7月、多年にわたり地域協働の河川管理の推進に貢献したことに対して国土交通省九州整備局長から表彰された。		
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな 氏 名 <small>おおつかちいき</small> 大塚地域まちづくり推進委員会 <small>すいしんいんかいかんきょうぶかい</small> 環境部会	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒880 - 0951 宮崎県宮崎市大塚町鎌ヶ迫2296-3 TEL：0985-53-4047 FAX：0985-53-4047 E-mail：otuka-machi@miyazaki-catv.ne.jp	
	所属	所属名(団体, 部署名等)： ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 1 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		生き物に優しいじいちゃん達	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな もととり広場 ( 遠賀川水系)	*川の場合 直方市 福岡県 町 村
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 2008年から, 300回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		11年前から里山の保全活動を行っています。 以前は人も入れない状態の山を間伐して人が入れるようになった。  里山保全での草刈りで一度にすべて刈ってしまうと虫たちの生活の場が無くなり食物連鎖が止まってしまう。 全てを刈らずに虎刈りにする。 常に青草と枯草があるようにする。	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		常に青草にいる虫、枯草の下にいる虫が増えた。 虫たちの観察がしやすくなった。 作業時の事故の心配が減った。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな 氏名 清野 重秋	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒822-0013 福岡県直方市溝堀 1-1-1 遠賀川水辺館内 TEL：0949-22-1810 FAX：0949-22-1810 E-mail：mbk-bosai@basil.ocn.ne.jp	
	所属	所属名(団体, 部署名等)：遠賀川水辺館 おやじの会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 7 ) 回	



# 発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		大分川・裏川における水辺活動を通じた次世代人材の育成と環境改善の取組み	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな おおいたがわ・うらかわ 大分川・裏川 (大分川水系)	*川の場合	大分市 大分県 町 村
参加の内容 (該当に○印)	<input type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 1998年から, 数回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	活動内容 ・ 津留地区小学生環境学習 (6月、7月) ・ 裏川の水ものがたり (6月) ・ 川の教室・カヌー体験 (7月) ・ 水辺いきいきふれあい学級 (7月) ・ 微生物の顕微鏡観察 (10月)		
		川の教室 (水害と水位) 川の教室 (生きもの観察) カヌー体験	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や 先進性、ユニークな点。意見、 アドバイスが 欲しいと思う 点など	今年は念願だった小学生対象のカヌー体験を実施できました。 大分川河口から樋門をくぐって裏川に入ることができました。		
応募者・ 団体	応募者名	※ ふりがな やまもと かな 氏名 山本 佳奈	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 TEL： TEL： E-mail：	
	所属	所属名 (団体, 部署名等)：津留地区ふるさとづくり運動推進協議会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 3 ) 回 (内1回は大分高専・裏川として)	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		外来生物の脅威から生物多様性を守ろう！ in 菊池川	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな きくちがわ 菊池川 (水系)	*川の場合 <b>市</b> 熊本県 菊池 町 村
参加の内容 (該当に○印)		<input type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 年から, 6回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<p align="center"><b>発表内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動や事業の内容</li> <li>成果、課題等</li> </ul> <p>(写真なども可)</p>		<p>菊池川は、オヤニラミ、タナゴ、二枚貝、タコノアシやチスジノリ等の重要種が生息しています。しかし、現在菊池川水系の中下流部ではブラックバスやナガエツルノゲイトウなどの外来生物の侵入・拡大が進行しており、菊池川水系の生態系に大きな影響が生じていると考えられます。菊池川流域の生物多様性を守るためにも、外来生物の分布状況を把握することは重要であり、私たちも調査・研究を進めています。</p> <p>また、菊池川自然塾と協力して環境教育を実施したり、ブラジルチドメグサ駆除作戦で地域住民と協力したりして菊池川の環境保全に努めています。さらに、先日阿蘇市での調査でブラジルチドメグサが侵入していることを確認し駆除対策を検討しています。外来生物の脅威から生物多様性を守り、豊かな生物多様性を後世に残すため今後も研究・実践を行っていく予定です。</p>	
<p align="center"><b>発表の アピール ポイント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など</li> </ul>		<p>多様な水辺環境をもつ菊池川も、今では外来生物の住処となってしまうました。私たちはそんな菊池川の現状について発表します。</p> <p>今後は、外来生物の分布特性について明らかにし、それらの早期発見・早期駆除に貢献できるように努めていきたいです。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな やまもと みずき 氏名 山本 瑞稀	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 TEL： FAX： E-mail：	
	所属	所属名(団体、部署名等)： 熊本大学 河川・流域環境デザイン研究室 ホームページ URL： <a href="http://www.civil.kumamoto-u.ac.jp/river_restoration/">http://www.civil.kumamoto-u.ac.jp/river_restoration/</a>	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 6 ) 回	



ナガエツルノゲイトウ



ブラジルチドメグサ



調査風景

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		外来水草ナガエツルノゲイトウの駆除	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな かせがわ 加勢川 ( 緑川水系)	*川の場合 熊本市 熊本県 町村
参加の内容 (該当に○印)		<input type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成26年から, 10回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		緑川水系特に加勢川では外来水草に悩まされています。 ウォーターレタス、ホテイアオイなどがありますが、なかでもナガエツルノゲイトウが駆除しにくいです。 駆除の様子と駆除の方法を発表したいと思います。	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		外来水草の繁殖力は強い。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな かわさき とうま 氏名 川崎 斗真	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 TEL： FAX： E-mail：	
	所属	所属名(団体, 部署名等)： 加勢川開発研究会 ホームページ URL： kasegawakaihatsu.net	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 4 ) 回	




発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		青春サミット～学ぼう！きもつき川のいろんな事～	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな *川の場合 きもつきがわ 肝属川 ( 肝属川 水系)	鹿児島県 鹿屋市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 ( ) , 安全安心 ( ) , 利活用 ( ) , 川づくり ( ) , その他 ( ○ )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成30年4月から 年3回	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		学生会議「青春サミット～学ぼう！きもつき川のいろんな事～」  肝属川をよくするための話し合いです。 地元の中、高生が「きもつき川水辺館」に集まり、肝属川に詳しい地元の方や専門の方に話を聞き、肝属川に対する理解を深める会議です。  学生会議は2018年度からスタートしました。学生主体となり共に肝属川のことを学びながら、河川利用と愛護に繋がることを目的としています。	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		昨年の会議の中で 中、高生が発言したユニークなアイデアをもとに川での活動が今年の夏に実現しました。	
応募者・団体	<b>応募者名</b>	※ ふりがな 氏名 福田 龍生 おおつ しょうま やまぐち しゅんすけ 氏名 福田 龍生 大津 憧馬 山口 舜裕	
	<b>連絡先</b> (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒	
		TEL：	FAX：
		E-mail：	
	<b>所属</b>	所属名(団体、部署名等)：鹿屋工業高校インターアクト同好会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 1 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ	佐賀市の水路網は人がつくった魚たちの楽園 ～この地域資源の活用策を探る～	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！	ふりがな *川の場合 まるかawaii 丸川井樋の水路 農業用水路 (嘉瀬川水系)	佐賀市 佐賀県 町村
参加の内容 (該当に○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 (○), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間	【活動の場合】 令和 元年から, 3回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	<p>治水の神様と呼ばれる佐賀藩士成富兵庫茂安がつくった石井樋とそこから始まる多布施川の水は、佐賀市内の住宅地を流れる水路、農業用水路、クリークといった水路網を潤しています。これらは人工の水辺環境ですが、水が豊かな佐賀市の景観を創り出しているだけでなく、きわめて豊かな淡水魚の生息環境としても機能していると聞きました。私たちはこのことを確かめるために、多布施川から取水している丸川井樋の水路（佐賀市若楠）と田んぼの中を流れる農業用水路（佐賀市鍋島）の2カ所で現地調査を行いました。その結果、住宅地を流れる水路や農業用水路にたくさんの絶滅危惧種を含む淡水魚が生息していることが分かりました。人の生活圏にこれだけの希少淡水魚が共存していることは、大きな驚きです。佐賀市の水路網の淡水魚は、近年重視されている農業の多面的機能の一つと言え、これを地域資源ととらえて佐賀市や農村に人を呼ぶ活用方法を考えていきたいと思えます。</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など	<p>佐賀市は希少淡水魚のホットスポット！環境省が絶滅の恐れのある野生生物をとりまとめたレッドリストによれば、今回の調査で捕獲されたニッポンバラタナゴはイリオモテヤマネコと、カゼトゲタナゴやアリアケスジシマドジョウ、ツチフキはアマミノクロウサギと、ミナミメダカはタンチョウと同じ絶滅危険度のランクに分類されています。これらは他県にはない佐賀県の地域資源といえます。これを活かして佐賀市や農村に人を呼ぶと同時に、希少淡水魚の保全にも結び付けたい。人の生活圏にいる豊富な淡水魚にどのような活用方法があるのか、また高校生としてどのような活動方法があるのか、アドバイスが欲しい。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな さがけんりつこうしかんこうこう かんきょうくらぶ 氏名 佐賀県立高志館高校 環境クラブ
	連絡先 (公開可) 非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒840-0201 佐賀市大和町大字尼寺1698 佐賀県立高志館高等学校 TEL：0952-62-1331 FAX：0952-51-2008 E-mail：環境クラブ顧問（中原） <a href="mailto:nakahara-masato@mail.saga-ed.jp">nakahara-masato@mail.saga-ed.jp</a>
	所属	所属名（団体、部署名等）： ホームページ URL：
	ワークショップ参加	新規 (○) ・ ( ) 回

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		生態系保全と防災を両立させよう！	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな あそ 阿蘇 (白川水系)	*川の場合 <b>市</b> 熊本県阿蘇 町 村
参加の内容 (該当に○印)		<input type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input type="checkbox"/> 環境保全 ( ) , 安全安心 ( ) , 利活用 ( ) , 川づくり ( ) , その他 (○)	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成 30年 から, 回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<p><b>発表内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動や事業の内容</li> <li>成果、課題等</li> </ul> <p>(写真なども可)</p>		<p>阿蘇は自然豊かで、国立公園にも指定されている地域です。一方で、豪雨による水害が多発しており、水害リスクの高い地域でもあります。過去の河川改修によってできた多数の旧河道や遊水地が存在しており、今後も新たに遊水地が整備される予定です。旧河道や遊水地は多くの生物の生息場となっており、減災の面だけでなく生物多様性の面でも重要な場所です。</p> <p>そこで、私たちは遊水地などで生態系の保全と防災を両立させた活用方法を提案するための研究を行っています。現在は阿蘇の生物多様性の現状を知るため、生物の調査を行っています。旧河道ではオヤニラミ、遊水地ではゲンゴロウ、コガタノゲンゴロウなどの重要種が見つかりました。しかし、遊水地では特定外来生物のブラジルチドメグサが見つかり、広範囲に拡大する前に、早急な対策をとる必要があると考えられました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>オヤニラミ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ゲンゴロウ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ブラジルチドメグサ</p> </div> </div>	
<p><b>発表の アピール ポイント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など</li> </ul>		<p>私たちは阿蘇地域の旧河道や遊水地に着目した生物相を発表します！</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな わきむら しんぺい 氏名 脇村 真平	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 TEL： FAX： E-mail：	
	所属	所属名(団体、部署名等)： 熊本大学 河川・流域環境デザイン研究室 ホームページ URL： <a href="http://www.civil.kumamoto-u.ac.jp/river_restoration/">http://www.civil.kumamoto-u.ac.jp/river_restoration/</a>	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 6 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		命の水を守りましょう。(自然環境保護学習会)	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに!		ふりがな ホンジョウガワ 本庄川	*川の場合 オオヨドガワ (大淀川 水系)
宮崎県小林市			
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 (○) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 (○), 利活用 ( ), 川づくり (○), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成18年から, 3回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		<p>1978年高度経済成長の中、荒廃する故郷の自然の将来を危惧し河川を始め生物の生息調査開始。</p> <p>2006年会員18名でみずがめフォーラムを発足後減少生物標本で環境啓発活動を開始する。</p> <p>命の水を守りましょうの合言葉で、河川に棲息する水棲昆虫の中で、綺麗な川に棲んでいる水棲生物と、汚い川に棲んでいる水棲生物の調査や簡易水質調査を子供から大人まで参加型の環境保護イベント</p>	
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		<p>1988年頃から消えゆく生物標本を残す保存と展示で、環境保護活動。</p> <p>令和元年から、2市1町の河川や湖水の生き物調査や講演開始</p> <p>河川及び湖水に繁殖している、外来種の魚を始め生物の撲滅をいかにして進めて行くか、何か良いアイデアが欲しい。</p>	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな ヨシカワ タツミ 氏名 吉川 辰美	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 886 - 0005 小林市南西方7724 TEL: 0984-25-2626 FAX: 0984-25-2626 E-mail: <a href="mailto:yoi64@alpha.ocn.ne.jp">yoi64@alpha.ocn.ne.jp</a>	
	所属	所属名(団体, 部署名等): みずがめフォーラム 会長 ホームページ URL:	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 2 ) 回	

発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		子ども達と取り組むSDGsの未来	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに!	ふりがな けんげえびがわ 建花寺川 (虚賀 水系)	*川の場合 福岡県飯塚市	
参加の内容 (該当に○印)	<input type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), <input type="checkbox"/> 安全安心 ( ), <input type="checkbox"/> 利活用 ( ), <input type="checkbox"/> 川づくり ( ), <input type="checkbox"/> その他 ( )		
活動・事業の期間	【活動の場合】 平成21年から、5回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年	
発表内容  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)	<p>「龍王・山・里・川の会」の取り組みは里山保全と河川の水質浄化活動を組み合わせた10年間取り組んで河川の水質浄化も進み里山保全でも竹林サミットを開催することで年々森林への関心が高まっています。子ども達とSDGsも学習して取り組み子ども達の未来を考えたエピソードになった。</p>		
発表の アピール ポイント  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など	<p>グローバル化が進む社会の中で子ども達が環境問題に取り組む99人の人とネットワーク作りを進めている点 各校から地域や他の学校との連携で99人の意見交換ができています。</p>		
応募者・団体	応募者名	* ふりがな 氏名 井手寛行	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所: 〒820-0052 福岡県飯塚市相田007	
		TEL: 090-1878-7930	FAX: 0948(42)2594
		E-mail:	
	所属	所属名(団体、部署名等): 龍王・山・里・川の会 ホームページURL:	
ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( ) 回		



発表応募申込書

発表する活動や事業の名称・テーマ		中島環境保全活動	
活動場所の名称 ふりがなを 忘れずに！		ふりがな おんががわ なかしま 遠賀川 中島 (遠賀川水系)	*川の場合 県市町村名 福岡県中間市
参加の内容 (該当に○印)		<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの部 ( ) ※中学生まで <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 (○), 安全安心 ( ), 利活用 ( ), 川づくり ( ), その他 ( )	
活動・事業の期間		【活動の場合】 平成24年から, 数回/1年	【事業の場合】 着工 年 ~ 竣工 年
<b>発表内容</b>  ・ 活動や事業の内容 ・ 成果、課題等  (写真なども可)		1. 設立：平成24年3月 2. 目的：中島の自然環境にさまざまな形で関わることにより、中島の魅力を幅広く地域住民に伝え、みんなで中島を楽しむこと。 3. 活動： ① 竹伐採（竹害対策）と竹炭作成活動（2回／年） ② 中島内（特に駐車場付近）の清掃活動（毎月第4金曜日） ③ 中島観察会（動植物・水棲動物・野鳥）（2回／年） ④ 野鳥調査（2ヶ月に1回） ⑤ 中島定点調査（写真撮影：4回／年） ⑥ 定例会議（1回／月） ⑦ 中島の火入れ（中島の維持管理）（1回／年）	
<b>発表の アピール ポイント</b>  ・ 活動の効果や先進性、ユニークな点。意見、アドバイスが欲しいと思う点など		中島は遠賀川中下流域で、中島内には大規模なヨシ・オギの草地、タブの木などの樹木、その他貴重な植物が存在し、生息動物も鳥類をはじめ、生物の生息、生育空間となっている。現在会員45名で、この広い中島の自然環境再生に向け活動を展開している。  当会では毎月の定例会議にて、活動の反省や活動の詳細検討に基づいて行っているが、大切なタブの木の保全是保たれている。今年は火入れを行い樹木化の抑制、ヨシ原・オギ原の維持管理と絶滅危惧種の芽吹きも期待している。 楽しく活動するためにも、大きな活動日には、 <u>現地でみんなの簡単な手作り料理で昼食を楽しむ</u> 会員の親睦向上を図っている。	
応募者・団体	応募者名	※ ふりがな きしもと たけき 氏名 岸本 武記	
	連絡先 (公開可・非公開) ↑ 該当する方に○印	住所：〒 809 -0025 福岡県中間市深坂二丁目 13-15 TEL：093-245-4894 FAX：093-245-4894 E-mail：kstaknt@jcom.home.ne.jp	
	所属	所属名（団体、部署名等）：中島自然再生協議会 ホームページ URL：	
	ワークショップ参加	新規 ( ) ・ ( 3 ) 回	

